

Kanoka Amamiya Presents

雨宮叶佳

轆糸つなが  
れた  
首輪くも

飼かいい主ぬしからの恥辱ちじよく





城ノ内財閥の社長が  
跡取り息子である  
彼に婚約者を…と

独断で無作為に  
選ばれたらしい  
各界の令嬢が  
集められた

下請として取引をしている  
会社社長の娘である私も  
そのひとり——

僚也さま  
わたくし  
料理が得意  
ですよ

僚也さまは  
長い髪の女性が  
好きだとか…

周りが  
積極的ななか  
無口で  
冷たそうな  
彼が怖くて

気づかれない  
ように  
人の背に  
隠れていた  
けれど——



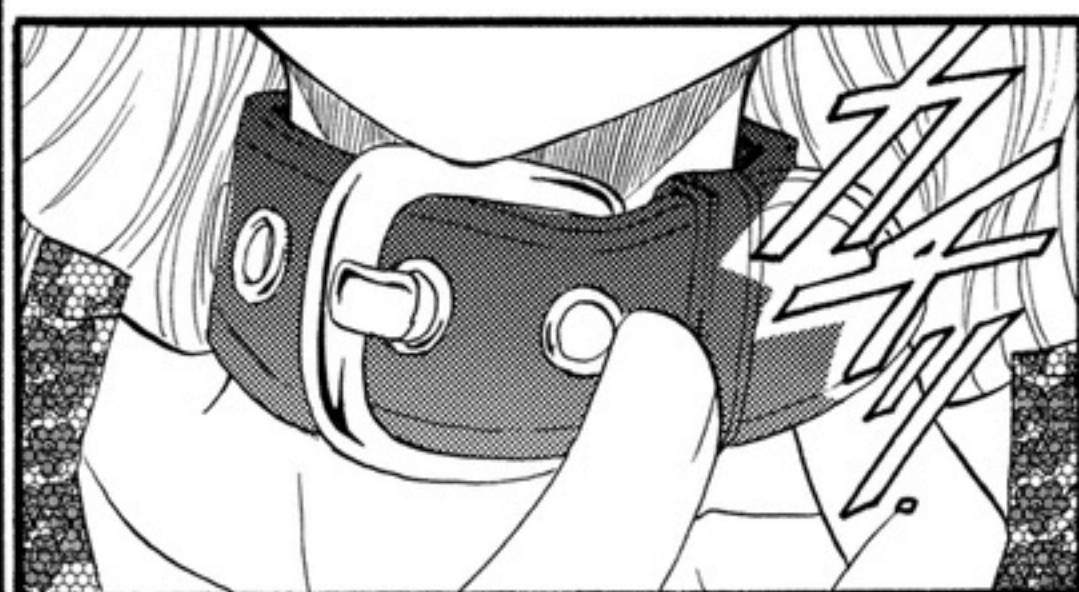


おまえだ



おまえを俺のおれ  
の  
おんやくしゃ  
婚約者にする

つぎの日から  
彼の屋敷で  
住むことになった



あの…

これは…



きや…っ

んうっっ!?



紫音  
しおん

きょうから  
おまえは



俺のペットだ

衣食住に  
不自由は  
ないけれど

愛のないSEXは  
辛くてたまらない…

それに  
なにを考えているのか  
わからない  
彼の雰囲気

怖い

彼はどうして  
私を選んだんだろう

彼が屋敷にいるときも  
SEXと食事以外  
ふたりですぐすこともない…

性欲を満たす  
ための従順な  
ペットが  
ほしいなら

私よりも  
綺麗で  
スタイルのいい  
女性はたくさん  
いたのに…

できるなら  
この場から  
逃げたいけど

どうすれば  
いいの…

そんなことしたら  
まちがいでなく  
両親の会社の立場が  
悪くなってしまう…

なにを  
している

僚也さ…

あ…っ

お湯が…っ